



広報便り

新入団員教育

第 20-009

発行元：金沢消防団広報

発行日：2020年11月27日



修了証を手にする新入団員

新入団員教育を実施



交通事故事例から安全管理を学ぶ

金沢消防団は、11月14日（土）、金沢区役所会議室において、新入団員教育を実施し、新入団員18名らが参加した。
学科では、仕事内容や団員に与えられた権限等を学び、団員は真剣な表情で聞き入っていた。訓練礼式では、敬礼や回れ右の動作などを学び、最初はよろけていたが、何度も繰り返し、習得していた。



号令に合わせて回れ右・敬礼の動作を行なう

第八分団に所属する大塚蒼人さんは「人の役に立ちたい。体を動かしたい」と入団した。救命救急にも興味があり、様々な場面で活躍したいと、今後の活動を楽しみにしている様子だった。
最後に、入団して40年の先輩から「長い消防団員生活を過ごしてほしい」と歓迎と激励の言葉が送られると、新入団員は笑顔を見せ、緊張が解けた様子だった。



第八分団 大塚蒼人さん



団長より修了証を授与される